

NEO-ROSA SERIES

Model.. ROSA-ZERO

ドライ運転防止システム

ROSA-ZEROは船舶用渦巻きポンプを不意・不測のドライ運転から守ります。



ちょっとした油断で
大きなトラブル

様々な圧力条件下で運転されるバラストポンプなどは、時に厳しい条件での運転が行われ、ちょっとした油断がドライ運転に直結します。
ドライ運転はほんの数分で重大な焼損事故につながり、その復旧には多大な費用と労力が発生します。

ROSA-ZEROの3つの特徴

1 常時監視による ドライ運転の防止

ポンプメーカーのノウハウをベースに独自設計したシステムで、運転状態を常時監視し、ドライ運転を防止。

2 PC・モバイル端末で運転 状態のモニタリングが可能

船内Wi-Fiなどを経由し、船内PCやモバイル端末でポンプの運転状態のモニタリングが可能です。異常検知時は端末にアラームを通知。

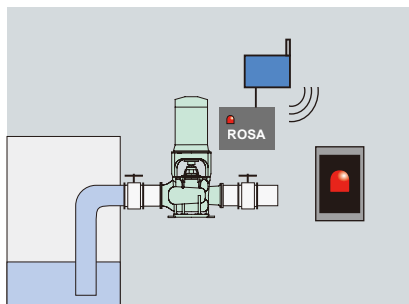


▲ 端末監視画面

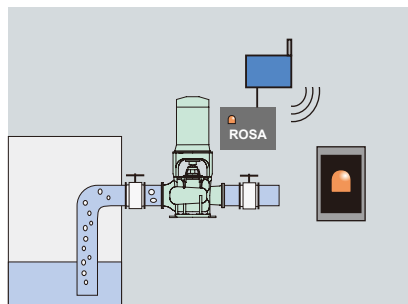
3 ポンプ運転時に起こりうる様々な問題に対応

- バルブの開け忘れを検知。
- バラスタンク内の海水をもう少し引きたい場合のポンプオペレーションをサポート。
- バラスト制御中にレベルゲージと併用することで、より安全なオペレーションをサポート。

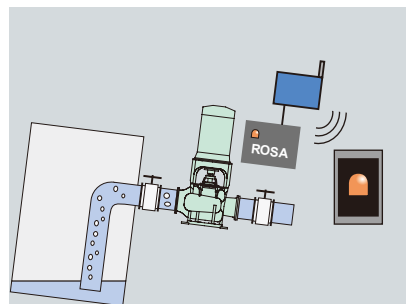
バルブの開け忘れを検知



デバラスト時のキャビテーションを検知

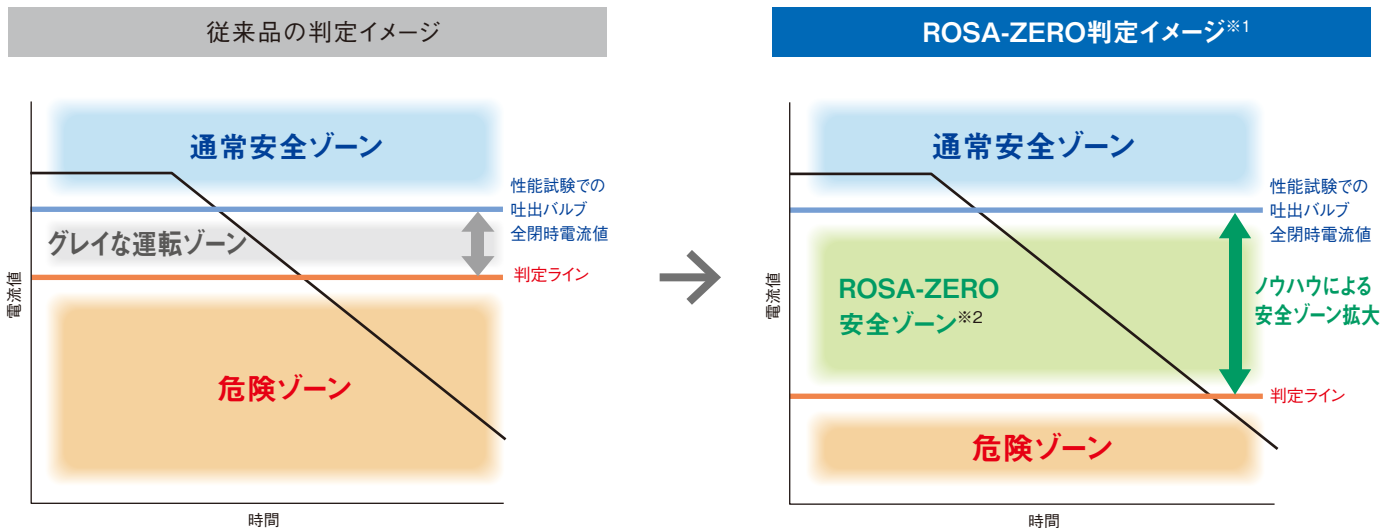


トリム制御時のキャビテーションを検知



判定動作概要

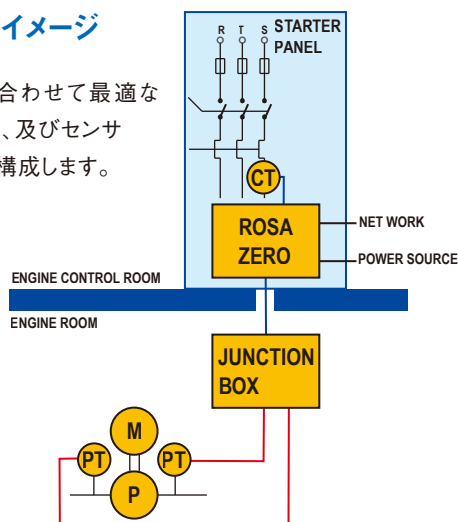
従来、電流値やポンプの挙動により推定していたポンプ内水量を電流値、ポンプ吐出、吸込圧力の実測データ及びポンプの性能試験データ、ポンプメーカーとして積みあげたノウハウにより、ポンプ内水量の高精度な検知を行います。



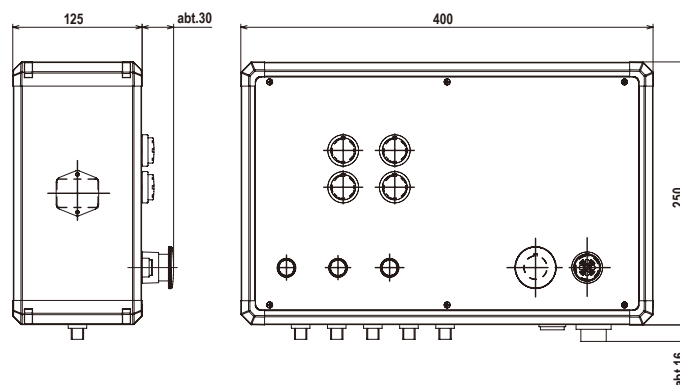
※1 判定ラインは実測データ、性能試験データにもつき決定されます。
 ※2 破損には至らないゾーンではありますが、部品類の消耗には注意が必要です。

接続・設置イメージ

本船の状態に合わせて最適な本体形状、配置、及びセンサ（電流、圧力）を構成します。



本体ケース寸法



標準仕様

本体電源	85-264V 単相
使用雰囲気	温度0~55℃ 湿度RH~93%
消費電力	30W
供給範囲	ROSA-ZERO本体、圧力トランスミッター (PT)、変流器 (CT)、ジャンクションボックス (JB)
推奨ブラウザ	GoogleChrome



詳細はこちらよりご覧ください。